

## 国及び地方の長期債務残高

(単位:兆円)

	7年度末 (1995年度末) 〈実績〉	12年度末 (2000年度末) 〈実績〉	17年度末 (2005年度末) 〈実績〉	18年度末 (2006年度末) 〈補正後〉	19年度末 (2007年度末) 〈予算〉
国	297程度	491程度	590程度 (568程度)	600程度 (575程度)	607程度 (587程度)
普通国債残高	225程度	368程度	527程度 (504程度)	537程度 (512程度)	547程度 (527程度)
対GDP比	45.4%	72.9%	104.7% (100.1%)	105.1% (100.2%)	104.8% (101.0%)
地方	125程度	181程度	201程度	201程度	199程度
対GDP比	25.1%	36.0%	40.0%	39.4%	38.1%
国と地方の重複分	▲ 12程度	▲ 26程度	▲ 34程度	▲ 34程度	▲ 33程度
国・地方合計	410程度	646程度	758程度 (735程度)	767程度 (742程度)	773程度 (753程度)
対GDP比	82.6%	128.1%	150.6% (146.1%)	150.2% (145.3%)	148.1% (144.2%)

(注)

1. GDPは、18年度は実績見込み、19年度は政府見通し。
2. 17年度の( )書きは翌年度借換のための前倒債発行額を除いた計数。18、19年度の( )書きは翌年度借換のための前倒債限度額を除いた計数。
3. このほか19年度末の財政融資資金特別会計国債残高は143兆円程度。

(出典：財務省ホームページ「日本の財政を考える」より)